



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月29日

上場取引所 大

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社

コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 原田 猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 中村 健

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	38,015	△7.4	1,312	△56.5	1,417	△54.3	1,608	11.9
24年3月期第3四半期	41,051	1.1	3,020	△13.2	3,099	△7.4	1,436	△21.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,596百万円 (14.0%) 24年3月期第3四半期 1,401百万円 (△19.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	50.51	—
24年3月期第3四半期	45.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	62,796	25,725	40.9
24年3月期	67,877	24,382	35.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 25,710百万円 24年3月期 24,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△8.2	1,400	△69.6	1,600	△65.8	1,500	△37.2	47.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	31,850,000 株	24年3月期	31,850,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	13,212 株	24年3月期	13,212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	31,836,788 株	24年3月期3Q	31,837,037 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) セグメント情報等	8
	(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4.	補足情報	9
	(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年12月31日)における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要などにより緩やかな回復基調にあるものの、欧州債務問題を背景とした世界経済の先行き懸念や日中関係の悪化等から、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は38,015百万円(前年同四半期比7.4%減)となり、利益面におきましては、営業利益は1,312百万円(前年同四半期比56.5%減)、経常利益は1,417百万円(前年同四半期比54.3%減)、当第3四半期純利益は1,608百万円(前年同四半期比11.9%増)となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

ディーゼル機関について販売価格の落ち込みや国内向けの販売台数が減少したことに加え、メンテナンス関連についても売上が減少したことにより、売上高は32,168百万円(前年同四半期比7.9%減)、セグメント利益は3,265百万円(前年同四半期比29.5%減)となりました。

ロ) 陸用機関関連

国内向けの機関販売台数は増加したものの、海外向けの大型機関販売が減少したことにより、売上高は4,488百万円(前年同四半期比6.6%減)、セグメント損失は194百万円(前年同四半期は96百万円のセグメント利益)となりました。

従いまして、当部門の売上高は36,657百万円(前年同四半期比7.7%減)、セグメント利益は3,070百万円(前年同四半期比35.1%減)となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

主力のアルミホイール部門に関しましては、軽自動車業界におけるエコカー補助金等の効果により売上高は増加したものの、セグメント利益は減少となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高は減少したものの、セグメント利益は微増となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,358百万円(前年同四半期比2.0%増)、セグメント利益は298百万円(前年同四半期比9.4%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、4,469百万円減少となりました。また、遊休固定資産の譲渡や減価償却により、有形固定資産は前連結会計年度末に比べ、2,870百万円減少し、16,600百万円となりました。一方で、現金及び預金が前連結会計年度末に比べ、1,511百万円増加し、たな卸資産につきましても前連結会計年度末に比べ、875百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、5,081百万円減少し、62,796百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末に比べ、3,318百万円減少となりました。また、長期借入金は前連結会計年度末に比べ、581百万円減少し、6,258百万円となりました。そして、法人税等の支払により、未払法人税等が前連結会計年度末に比べ、1,012百万円減少しました。さらに、遊休固定資産の譲渡により、再評価に係る繰延税金負債が、前連結会計年度末に比べ、479百万円減少しました。一方で、短期借入金は433百万円増加し、7,609百万円となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、6,423百万円減少し、37,071百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が2,101百万円増加となりました。一方で、土地再評価差額金が748百万円減少となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、1,342百万円増加し、25,725百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年8月23日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、NHN興産株式会社は、平成23年9月30日をもって解散を決議し、清算中でありましたが、平成25年1月23日をもって、清算終了いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社の一部は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

従来の方法に比べて、この変更が損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,873	18,385
受取手形及び売掛金	15,682	11,213
たな卸資産	9,018	9,894
繰延税金資産	2,189	1,913
その他	737	834
貸倒引当金	△225	△91
流動資産合計	44,276	42,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,523	7,142
機械装置及び運搬具(純額)	5,717	5,333
土地	4,987	3,166
建設仮勘定	80	115
その他(純額)	1,161	842
有形固定資産合計	19,470	16,600
無形固定資産	768	587
投資その他の資産		
投資有価証券	721	759
長期貸付金	11	8
繰延税金資産	1,701	1,854
その他	1,035	864
貸倒引当金	△108	△28
投資その他の資産合計	3,361	3,458
固定資産合計	23,601	20,646
資産合計	67,877	62,796
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,089	9,771
短期借入金	7,175	7,609
リース債務	452	341
未払法人税等	1,204	191
賞与引当金	653	203
役員賞与引当金	45	33
未払費用	3,238	2,536
その他	2,255	2,267
流動負債合計	28,113	22,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
固定負債		
長期借入金	6,840	6,258
リース債務	390	299
再評価に係る繰延税金負債	479	—
退職給付引当金	4,466	4,627
役員退職慰労引当金	415	356
その他	2,789	2,574
固定負債合計	15,380	14,116
負債合計	43,494	37,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,170	2,170
利益剰余金	19,294	21,396
自己株式	△8	△8
株主資本合計	23,891	25,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	51
繰延ヘッジ損益	△21	△56
土地再評価差額金	748	—
為替換算調整勘定	△291	△277
その他の包括利益累計額合計	477	△282
少数株主持分	13	14
純資産合計	24,382	25,725
負債純資産合計	67,877	62,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	41,051	38,015
売上原価	30,293	29,425
売上総利益	10,757	8,590
販売費及び一般管理費		
販売費	5,699	5,221
一般管理費	2,038	2,056
販売費及び一般管理費合計	7,737	7,278
営業利益	3,020	1,312
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	12	10
負ののれん償却額	46	46
雑収入	205	202
営業外収益合計	278	275
営業外費用		
支払利息	166	143
為替差損	—	1
雑損失	32	25
営業外費用合計	199	170
経常利益	3,099	1,417
特別利益		
固定資産売却益	10	228
その他	10	0
特別利益合計	20	228
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	27	19
その他	5	12
特別損失合計	33	31
税金等調整前四半期純利益	3,086	1,614
法人税、住民税及び事業税	1,089	307
法人税等調整額	559	△302
法人税等合計	1,649	5
少数株主損益調整前四半期純利益	1,436	1,609
少数株主利益	0	1
四半期純利益	1,436	1,608

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,436	1,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	8
繰延ヘッジ損益	3	△35
土地再評価差額金	36	—
為替換算調整勘定	△25	14
その他の包括利益合計	△35	△12
四半期包括利益	1,401	1,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,401	1,595
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	34,915	4,803	39,719	1,331	41,051	—	41,051
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	34,915	4,803	39,719	1,331	41,051	—	41,051
セグメント利益	4,632	96	4,729	329	5,058	△2,038	3,020

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業及び不動産賃貸関連事業を含んでおります。

②セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	32,168	4,488	36,657	1,358	38,015	—	38,015
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	32,168	4,488	36,657	1,358	38,015	—	38,015
セグメント利益 又は損失(△)	3,265	△194	3,070	298	3,368	△2,056	1,312

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業及び不動産賃貸関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

④「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載の通り、国内連結子会社の一部は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。従来の方法に比べて、この変更がセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

当社は第2四半期連結会計期間において不動産売却を行いました。これに伴い、土地再評価差額金748百万円を取り崩し、同額利益剰余金に振り替えております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率	
				%
内燃機関部門	馬力			%
船用機関関連	968,873	32,168		△7.9
陸用機関関連	47,755	4,488		△6.6
その他の部門	—	890		4.0
合 計		37,548		△7.5

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	受 注 高			受 注 残 高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船用機関関連	464,569	24,250 (13,358)	△36.5	1,148,109	24,994 (13,958)	△34.4
陸用機関関連	69,400	6,685 (1,097)	24.6	90,299	5,362 (55)	16.5
その他の部門	—	940 (—)	10.3	—	130 (—)	45.5
合 計		31,876 (14,455)	△28.2		30,486 (14,013)	△28.7

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②()内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	輸出比率	前年同四半期増減率	
					%
内燃機関部門	馬力			%	%
船用機関関連	968,873	32,168 (18,135)	56.4		△7.9
陸用機関関連	47,755	4,488 (1,114)	24.8		△6.6
その他の部門 (注)③	—	1,358 (—)	—		2.0
合 計		38,015 (19,249)	50.6		△7.4

(注) ①()内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア(79.1%)、欧州(11.5%)、中南米(7.0%)、北米(2.2%)、その他(0.2%)

③「その他」には産業機器関連(890百万円)、不動産賃貸関連(467百万円)等を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。